



鶴川第二中学校

鶴二中だより

第3号

令和8年6月15日

TEL042-734-4343

「運動会を終えて」

校長 小島千恵

5月30日(土)、皆さんが心待ちにしていた運動会の当日を迎えることができました。天気はとても良く、熱中症が心配でしたが、皆さんの熱い想いのもと、開催することができました。大変素晴らしい運動会を皆さんの力で作り上げることができました。改めて、鶴川二中学生のもつ力の凄さを感じました。

さて、練習期間の中で、雨で練習ができなかった日もありましたが、皆さんは精一杯練習をしてきました。今年度のスローガンである「頂上決戦～最高の熱い戦いを求めて～」のもと、どの学年もどの学級も頑張ってきました。結果、このスローガンを実現することができたと思います。

当日は、これまでの努力により、練習で身につけたことや養った想いを思う存分に発揮している姿に感動しました。競技の中で見せてくれた一人一人の生き生きとした表情からは、かけがえのない時間をもてたこと、そして、それを応援する仲間とともに共有できたことが伝わってきました。立派な取組ができた証です。また、一人一人が自分の置かれている役割をしっかりと受け止め、熱中症予防にも取り組んでいたことに心より感謝しています。生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

中学生になって初めての運動会であった1年生の皆さんは、元気はつらつ最後まで頑張り抜きました。先輩達から、かけがえのないものを学びとることができたと思います。2年生の皆さんは、3年生の偉大さを改めて感じ取ることができましたか。来年は皆さんが中心となって運動会をつくり上げていくこととなります。今年の経験を活かしていきましょう。そして、3年生の皆さん、皆さんの努力と頑張りはとても素晴らしいものでした。その一つ一つの行動が後輩たちに大きな良き影響力となってしっかりと伝わりました。それは、リーダーシップを

発揮して一生懸命に取り組んでいたからです。また、仲間意識を発揮して互いに励まし支え合って乗り越えたことは、皆さんにとって大きな財産になったと思います。運動会を成功へと導いてくれた3年生、本当にありがとうございます！

今回の運動会は、たくさんの人の努力で作りあげたものでした。互いの取組を讃え、感謝の気持ちをもって次なる学校生活へとつなげていきましょう。それができた時、皆さんはもう1つの成功を手にすることができるのだと思います。

そして、運動会当日の開会式で皆さんへお話しした、『勝負を越えた学び』を当日実践することはできましたか？自分にチャレンジすることは、普段のいろいろな場面でもできます。ぜひ、このことを常に意識して、毎日の生活を充実したものとしていきましょう。

保護者の皆様へ

運動会では、保護者の皆様、PTAの役員・スタッフの皆様、地域の皆様のご理解とご協力、誠にありがとうございました。当日は、日が照りつけて暑い一日となりましたが、熱中症や大きな事故もなく、無事に一日を終えることができました。また、多くの保護者の皆様や地域の皆様のご参観をいただき、ありがとうございました。

保護者の皆様には、体調管理や体育着の洗濯など、大変な毎日ではなかったかと思います。この間のご協力に感謝いたします。そして、近隣の皆様には、準備期間中何かとお騒がせすることが多々ありました。前向きな生徒たちの活躍に免じまして、ご容赦いただきますよう申し上げます。

子どもたちは行事を通して成長していきます。今後も様々な工夫をしながら教育活動を進めてまいります。引き続き、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

「努力の壺」 今回は、努力することについてです。

人が何かを始めようとか、今までにできなかったことをやろうと思って決心すると、神様が「努力の壺」をくれるそうです。その大きな壺に「テストで百点をとる」と書いて貼ります。その壺に、一日勉強するたびにコップ一杯の水を入れていきます。つまりコップ一杯の水が「努力」なのです。最初のうちは水を入れても、壺の中の水が増えた気配すら感じられません。どのくらい水が溜まったかを見たくても、大きな壺なのでうかがい知ることができません。途中で「自分には向いていない」「どんなに頑張っても進歩がない」「無駄なことはやめよう」と自分自身の努力に疑問をもつようになります。そして、コップに水を入れることをやめてしまうこともあります。ここが辛いところです。でも頑張ってみます。ある時、水の変化が来たことに気づきます。水を入れたら「ポチャン」と音がするからです。その音から確かに水が溜まってきていることを知るのです。こうなると、水を入れることが楽しくなってきます。今までは、コップ一杯入れるのがやっとだったのに、「溜まってきている」と実感できたことで二杯分、三杯分の努力を惜しみなくできるようになります。

ここまでくると、努力を「努力」と思うのではなく、習慣として取り組むことができるようになります。そして、いつかは壺から水があふれ出す時がきます。この時、初めて努力の大切さを知ることができるのです。もうすぐ期末試験です。努力を惜しまず、壺から水があふれ出す日々を過ごしてほしいと思います。鶴川二中生ならできます。皆で努力の壺をいっぱいにしてみましょう。



町田市では6月を「ふれあい月間」として、「いじめを防ぐ・いじめに気付く・いじめから守る」の取組を進めています。本校でも、生徒に「学校みんなが安心して過ごせるようにするために」をテーマに、朝礼や学活などでいじめを防ぐための話をしたり、いじめに関する授業を道徳を中心に行ったりしているところです。

今回は、「ふれあい月間」の一環として、「言葉の大切さ」を取り上げてみます。

「言葉の大切さ」

誰かに言われてうれしい言葉・・・

こうした素敵な言葉が校内でたくさん交わされるようになると、私たちの学校はさらに良い学校に向かっていくと思っています。反対に、言われて嫌な気持ちになる言葉も残念ながら耳にします。

校長先生は言われて嫌な気持ちになる言葉は、この学校から、絶対になくしていきたいと考えています。

言葉は、人を元気にさせたり、嬉しい気持ちにさせたり、勇気づけたりできます。しかし、言われて嫌な気持ちになる言葉は、叩いたり蹴ったりする暴力よりも、もっと人を傷つけることがあります。

人を傷つける言葉を鶴川二中からなくし、元気になる言葉、心が温かくなる言葉を広げていきましょう。困っている友達がいたら、助けてあげたり一緒に考えてあげたりする優しい気持ちをもってください。誰もが安心して楽しい気持ちで過ごせる学校をみんなでつくっていきましょう。

頂上決戦 ～最高の熱い戦いを求めて～

5月30日（土）、本校校庭で運動会が行われました。まさに運動会日和の雲一つない晴天でしたが、熱中症や大きな怪我に見舞われることなく、無事一日を過ごすことができました。

また、運動会当日はもちろん、本番に至るまでの実行委員や各係のがんばり、そして仲間惜しみない声援を送る姿は、あらためて鶴川二中生のすばらしさを実感する機会となりました。

～総合成績～

	優勝	準優勝	3位
3年	1組	2組	6組
2年	5組	6組	1組
1年	6組	1組	3組



～団体種目別成績～

麻袋リレー(女子)

	1位	2位	3位
3年	1組	4組	6組
2年	1組	7組	5組
1年	1組	4組	5組

全員リレー

	1位	2位	3位
3年	1組	2組	6組
2年	5組	6組	4組
1年	6組	3組	1組

麻袋リレー(男子)

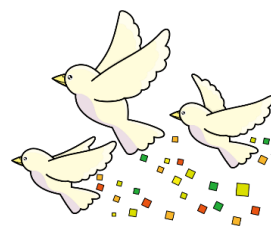
	1位	2位	3位
3年	1組	4組	6組
2年	6組	3組	5組
1年	2組	1組	3組

男女混合選抜リレー

	1位	2位	3位
3年	3組	1組	2組
2年	5組	3組	4組
1年	6組	3組	2組

学年種目

	1位	2位	3位
ムカデリレー (3年)	5組	2組	1組
大縄跳び (2年)	6組	5組	1組
台風の目 (1年)	6組	3組	4組



京都・奈良修学旅行 一期一会 ～仲間と紡ぐ京の思い出

3学年は5月16日(土)より2泊3日、京都・奈良方面へ修学旅行に行っていました。
とても暑い3日間でしたが、公共交通機関を駆使しての寺社巡りや京友禅染など京文化体験をたっぷり堪能できました。

班行動や宿舎、新幹線で仲間とワイワイ過ごした時間は、かけがえのない思い出となりました。

東大寺南大門から観光スタート



京文化体験 繊細な作業に真剣です。



スイーツ片
手に班行動



いつでもどこでも笑顔があふれています。

6、7月 主な行事予定

6月17日(水) 期末考査(理/国/保体)
18日(木) 期末考査(社/数/音)
19日(金) 期末考査(英/美/技家)
22日(月) 生徒朝礼
25日(木) 確認テスト(3年)
26日(金) 東京校外学習(2年)
出前授業(3年)
29日(月) 全校朝礼
29～7月2日(月～木) 生徒理解週間

7月 3日(金) 専門委員会
6日(月) 生徒朝礼 学校公開日
進路説明会(3年)
7日(火) 心のアンケート
9日(木) 安全指導
10日(金) 学校公開日
移動教室前保護者会(2年)
11日(土) 学校公開日
避難訓練(集団下校)
16日(木) 大掃除 各学年集会
17日(金) 終業式
21～31日(火～金) 三者面談
22日(水) 連合音楽(吹奏楽)

鶴二中生がんばっています! 《敬称略》

◆ 2026 東京国際ユーススポーツ大会 東京都選抜 サッカー部 1名